SAFETY4

Honda Carsとお客さまをつなぐ
四輪総合安全情報誌

2010 WINTER

HONDA
The Power of Dreams

特集
Hondaの安全技術への想い

安心だから走りが楽しめる

● From ショールーム
お客様との新たなきずなづくりのために
- 店頭でお客様にエコドライブのポイントを伝授
- モンパルを通じお客様と家族ぐるみのお付き合い

● 知って納得!
優れた“視界”へのこだわり

● セーフティTopics［インターナビ］
安心とゆとりをサポートする カーナビゲーション

SAFETY-JAPAN

危険予測トレーニング
冬の山道の路面

安心だから走りが楽しめる

～Hondaは安全にこだわり続けます～

Hondaは、クルマに乗っている人だけでなく、
乗っていない人（歩行者・自転車利用者など）の安全も含め
トータルに考えることを基本としています。そのために
安全性の高いクルマ（ハード）と、安全運転するための知識や技術（ソフト）を
幅広く提供することで、すべての人の安全をめざしています。
今回は、いま話題のハイブリッドカー「CR-Z」に
全車標準装備されている「VSA*」をご紹介しながら、
Hondaの安全技術への想いをひも解きます。

＊VSA：ビークル・スタビリティ・アシスト
Vehicle Stability Assist

VSAにつながるHondaの予防安全の歩み

Hondaは、「いかに事故を起こさないようにするか」という予防安全に独自の考えで積極的に取り組み、国産車初のABS（アンチロックブレーキシステム）を開発しました。その後も、クルマのエンジン性能を的確に路面に伝えるTCS（トラクションコントロールシステム）を早い時点で開発。そして、ABSとTCSで先んじた技術を生かしてクルマの姿勢の乱れを抑えて安定させるVSAを生みだしました。

1982年

国産車初の4輪アンチロックブレーキ［ABS※］を開発

プレリュード

安定したブレーキ性能を確保するために、ブレーキング時のタイヤのロックを未然に防ぐ。

1987年

3チャンネルデジタル制御4輪アンチロックブレーキ［ABS※］を開発

レジェンドクーペ

ABSをさらに進化。フロント左右とリアのブレーキを独立させて、きめ細かく制御。

1989年

世界初 FF車用駆動制御システム［TCS］を開発

レジェンド

滑りやすい路面や加速時にタイヤの空転を抑えエンジンの出力を効率よく路面に伝える。

1990年

4チャンネルデジタル制御4輪アンチロックブレーキ［ABS※］を開発

NSX

4輪すべてのブレーキを独立して制御。旋回中に急ブレーキをかけた場合でも姿勢を安定させる。

1997年

車両挙動安定化制御システム［VSA］を開発

アコード

［ABS］と［TCS］の効果にクルマの姿勢の乱れを抑える［姿勢制御］をプラス。3つの要素を総合的に制御し、クルマの安定性を確保するためのシステム。

［ABS］+［TCS］+［姿勢制御］
＝
［VSA］

それぞれの技術における予防安全の効果

★詳しい説明は、Hondaホームページの「Honda テクノロジー図鑑」をご参照ください。
http://www.honda.co.jp/tech/

※当時Hondaでは、4輪アンチロックブレーキをALB（Anti Lock Brake）と独自の名称で呼んでいましたが、現在はABSで統一しています。

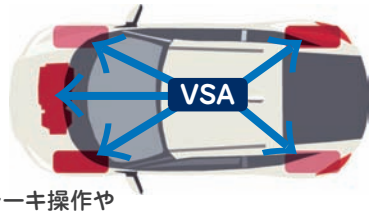
VSAが抑える
予期せぬクルマの姿勢の乱れとは?

予期せぬクルマの姿勢の乱れとは、
たとえば、目の前に飛び出してきたクルマをよけるために急ハンドルを切ったとき、
ドライバーの意志に反して、クルマが蛇行してしまうような動きのことです。
もし、VSAを装備していれば、蛇行が抑えられ、危険を回避できるようにアシストします。
VSAは、ドライバーの意志に忠実な動きになるようクルマの姿勢の乱れを抑える装置です。

VSAはこうして姿勢の乱れを抑えます

**4つのタイヤに
別々にブレーキをかけ
クルマの姿勢を安定させる**

**エンジンの出力を絞って
タイヤの無駄な空転を抑え
クルマの姿勢を安定させる**



◆**VSAはあくまで
ドライバーのブレーキ操作や
アクセル操作等を補助するシステムです。**

したがって、VSAがない車両と同様に、コーナー等の手前では十分な減速が必要であり、ムリな運転までは制御できません。
安全運転をお願いします。

**身近に潜む
運転中の
“予期せぬ姿勢の乱れ”**

たとえば
急なハンドル操作で
スピンしそうなとき

▶このときVSAは
急ハンドルで危険を避けたことで生じるクルマの姿勢の乱れを抑え、ドライバーの危険回避の操作をアシスト

たとえば
カーブでブレーキを
かけたとき

▶このときVSAは
曲がりながらの急ブレーキで生じるクルマの姿勢の乱れを抑え、ドライバーの緊急停止の操作をアシスト

たとえば
カーブでクルマが外に
膨らみそうなとき

▶このときVSAは　カーブの外に膨らむようなクルマの姿勢の乱れを抑え、ドライバーの曲がろうとする操作をアシスト

あくまでも主役は
運転する「人」
Hondaの安全技術への想い

Hondaは、クルマにとって「安全」が最も重要であると考え、法規に対応するだけでなく、独自に厳しい基準を設け、優れた安全技術の開発をめざしています。
運転操作に関わる安全技術は、すべて運転する「人」を主役に考え、機械がコントロールするというより、運転する「人」の操作を安全に「アシスト(補助)」することを念頭に開発を進めています。VSAの名称を「アシスト」としていることも、そんな想いのあらわれです。
これからもHondaは、安全技術の開発において、運転する「人」を主役に、走りの楽しさと安全性を両立させることをめざし続けます。

お客様との新たなきずなづくりのために。

お客様のカーライフに貢献すべく、ホンダカーズではさまざまな取り組みを行っています。
そのなかで今回は、時代のニーズを捉え、新たな取り組みを行う2つの販売店を訪ねました。
お店全体でエコドライブ研修に取り組み、安全とエコのコツをお伝えし
環境にやさしいカーライフをお客様にお勧めするホンダカーズ福岡、
電動カート「モンパル」の販売を通じて、お客様に、より喜んで
いただけるお付き合いをめざすホンダカーズ肥後です。

ホンダカーズ福岡

「お客様のエコドライブのニーズにお応えするために」まずは営業スタッフがエコドライブを体験学習

より環境にやさしく、安心してお乗りいただくお手伝いを行うのもわれわれの務めです。

最近は、環境意識の高まりから、ハイブリッドカーやエコカーへのお問い合わせが大変増えております。私どもにとって、お客様にクルマをご提供させていただけることは大変うれしいことですが、本当のお付き合いはそのあとからだと考えております。
日々、快適に楽しくクルマをお使いいただきながら、より環境にやさしく安全に乗っていただくためにお手伝いさせていただくことはとても重要です。そうした取り組みを行うなかで、お客様の喜びを高め、ひいては私どもへの信頼につながれば幸いです。
その活動の一環として、新たにエコドライブ講習を行っております。お客様にエコドライブについてご紹介するために、まずは営業スタッフへの研修を行いスキルを身に付けさせています。実際に研修を受けた営業スタッフからは、エコドライブの効果を実感し、自信を持ってお客様にお伝えできるとの声が上がっています。今後とも、安全運転にもつながるエコドライブへの対応を、全社を挙げて取り組んでいきたいと考えております。

執行役員 石村 保さん

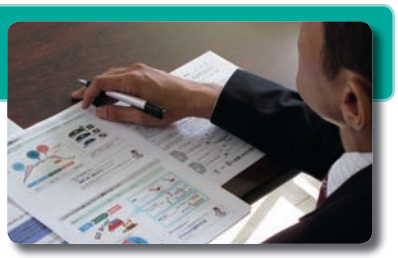
参加した営業スタッフの声

- ●リッター3kmも燃費が良くなり驚きました。経験をもとにお客様に自信を持ってお伝えします。
- ●エコドライブをするには車間距離が必要です。そのためゆとりが持て、まわりを見ることができます。結果的に安全運転にもつながると実感しました。
- ●エコカーだけでなく、さまざまなクルマで燃費向上できることがわかりました。より多くのお客様にこの事実をお伝えし、環境にやさしい運転を行っていただきたいと強く思いました。

エコドライブ研修の内容

1. 座学 エコドライブのポイントとメカニズム

●エコドライブを実践する操作のノウハウの解説
●なぜ燃費がよくなるか、エンジンやシステムのメカニズムなどを講義



座学では、ふんわりアクセルでなぜ燃費がよくなるかなど、背景にあるメカニズムまで講習

2. Hondaセーフティナビで体験

●パソコンを使ってエコドライブを体験できるソフト「Hondaセーフティナビ」を用い、留意すべき点を洗い出す

代表者が疑似体験し、スクリーンを見ながらエコドライブのノウハウを全員で確認

3. クルマを使って実際に体験

●普段の運転とエコドライブでの燃費を比較。操作のノウハウを実車で確認しながら実際の効果を体験

2名ペアとなり、互いに運転の仕方をチェックし、ノウハウを共有してスキルアップ

4. 年換算で節約できる燃料の量を推計

●エコドライブで向上した燃費が、年間でどのくらいの燃料節約につながるか、燃費シートに記入して確認

http://www.hondacars-fukuoka.co.jp

店頭でお客様に エコドライブのポイントを伝授 燃費アップを実感いただいています!

当店では、研修で学んだノウハウを活かし、関心を持たれたお客様に、店頭で日常的にエコドライブ講習を行っています。
ご来店いただいたお客様に、当店が設定したコースをご自分のクルマで普段通りに走っていただき、燃費をチェックします。その後、「アクセルの踏み方」「ブレーキの踏み方」など、エコドライブの具体的なアドバイスを行い、もう一度コースへ。エコドライブのポイントを押えた運転で、燃費が向上することを実感していただいております。さらに、エコドライブが、燃費だけでなく、安全運転に寄与することも体感いただいています。
日ごろの活動のほかに、年に2度実施している「安全ミニ講習会」でもエコドライブのポイントをお伝えしています。
参加されたお客様から「無理せずほんの少し気を配るだけで燃費が向上し、安全にもいい運転だということがわかりました」などご好評いただいています。より多くの方にご体験いただけるよう、今後も積極的に取り組んでいきたいと思います。

安全ミニ講習会でエコドライブの
ノウハウ説明に聞き入る参加者

Honda Cars福岡
二日市店

〒818-0057
福岡県筑紫野市
二日市南3-3-13
TEL：092-925-8911

ホンダカーズ肥後

http://www.hondacars-higo.co.jp

モンパルの販売を通じ お客様と家族ぐるみの お付き合いが始まりました。

最近は免許を返納されるお客様が少しずつ増えています。クルマの運転を卒業されたお客様にも“移動する喜び”を持ち続けて欲しいと考え、モンパルの販売に積極的に取り組んでいます。チラシやホームページで紹介したり、ショールームの目立つ所にクルマと並べて展示するなど、さまざまな工夫を行っております。それにより、ご興味や関心をお持ちいただいたお客様から、親御様が「安心して乗れるか?」というご質問を多くいただきました。
当店では、正しい操作や乗り方など安全アドバイスもできるスタッフが、商品のご説明から納車の際にご家族の方も含め、ていねいにお話しております。そうすることで、お客様の不安が安心に変わり、大変お喜びいただけます。モンパルを通じ、お客様と家族ぐるみで、いままでにないお付き合いをさせていただくことができ、私どもも喜びを感じております。

営業　立尾義徳さん

モンパル ML200
メーカー希望小売価格　¥378,000
（非課税品につき消費税はかかりません）

Honda Cars肥後
熊本インター店

〒861-8035
熊本県熊本市
御領8-6-80
TEL：096-389-2151

優れた“視界”へのこだわり

よりよい視界を確保することは、安全運転に欠かせないことのひとつです。
今回は、より安全で快適な運転を楽しんでいただくために
視界のよさにこだわるHondaの新たな試みをご紹介します。

ステップワゴン

1. 「左前の死角を見る」のは単純だけど難しい

きっかけは開発者の苦い経験

「車体の大きなクルマは、路肩に寄せるときなど左前の死角が見えると便利だよな…」。あるとき、愛車のミニバンで左前を擦ってしまった苦い経験から、開発者はそう強く思いはじめました。カメラを用いてクルマの全周を見る装備はすでに存在します。

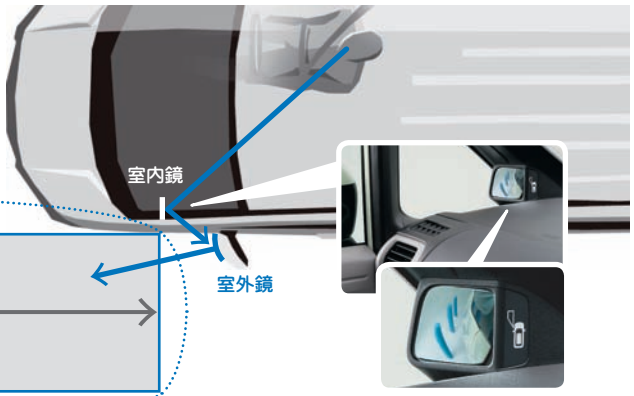
そこまでの機能を求めず、もっと手軽に左前の死角だけを見せる安価な装備で、より多くの人に使っていただきたい。目的を1点に絞り込んで発想したことで、ドアミラーの前と助手席側室内の2つの鏡で反射を利用して死角を見る、ありそうでなかったアイデアが生まれたのです。

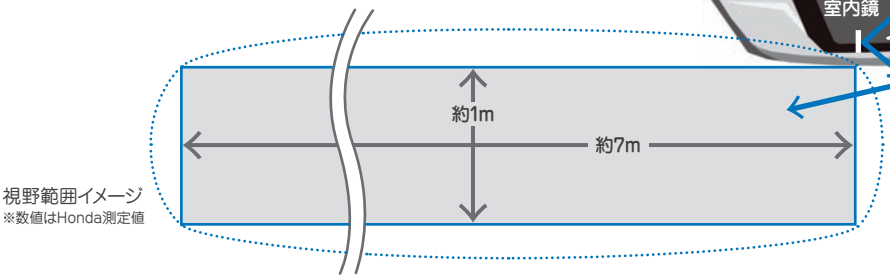
数年前なら実現できなかった

原理はきわめて単純ですが、見せたい部分と見えてはいけない部分を両立させる曲面づくりは予想外に複雑でした。死角をきちんと見せようとすると、街灯や対向車のヘッドライトまで見えてしまう。最新のシミュレーション技術を用いて解析し、実車テストを繰り返すことでようやく実現することができたのです。

運転の苦手な人でも上級者並みの車幅感覚

開発の最終段階で、運転が苦手な研究所のスタッフに試してもらいました。すると、普段は路肩から60cmも80cmも離してしまう人が、難なく路肩に寄せることが可能になったのです。便利なサイドビューサポートミラーは、ステップワゴンに採用しています。ぜひ一度体感してみてください。





視野範囲イメージ
※数値はHonda測定値

CR-Z

2. ワイドで爽快な前方視界を開くために！

走りへのこだわりが生んだ技術

ハイブリッドカーでありながら、徹底的に走りにこだわったCR-Z。死角が少なく、見通しの良い爽快な視界をドライバーに提供することにもこだわりました。もちろん、スポーティなデザインも譲れません。考え抜いた結果、Honda車で最も高い曲率を持つフロントウインドウを採用。コーナリング時にフロントウインドウで視認できる範囲が広がり、フロントピラーをスリム化したことと合わせ、安心感の高い、ワイドな前方視界を獲得しています。これにより死角の少ない爽快な視界とロングノーズでスポーティなスタイリングとなり、機能とデザインを高い次元で両立させることができました。

安心とゆとりをサポートするカーナビゲーション

CR-Zでは
通信費無料のリンクアップフリーをスタートしました!!

※車検時にHonda販売会社で更新手続きをしていただくことが継続の条件となります。更新手数料はHonda販売会社で車検を受けていただきますと、無料になります。Honda販売会社以外で車検を受けられた場合は、別途更新手数料が掛かります。詳しくはお買い求めの販売会社にお尋ねください。

Honda独自のインターナビが多彩な情報をご提供します!

カーナビの主な使い方は目的地までの道案内ですが、Hondaのインターナビはそれだけに止まりません。安全運転にも役立つ多彩な情報が入手できるのです。Hondaが世界ではじめて実現した通信型カーナビであるインターナビ。

携帯電話などを介して通信を行うことで、Honda独自の、よりきめ細かなルート案内や多彩な情報をスピーディに提供し、より安心・快適なドライブをサポートします。

internavi Premium Club

全国のVICS情報を収集

100万人*の会員からのリアルタイム道路情報

8億km以上*の交通データ

インターナビ交通情報

*2009年12月現在

渋滞や細かい交通情報を提供
ゆとりあるドライブをサポート!

画面上に点線表示でインターナビ交通情報をもとにしたHonda独自の渋滞情報を提供

天気・気温・注意報などの**気象情報**
台風・津波・豪雨・地震などの**防災情報**

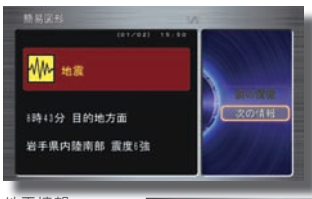
インターナビウェザー

インターナビ情報センター

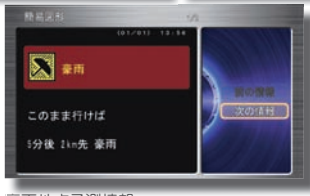
多彩な情報で安全・安心

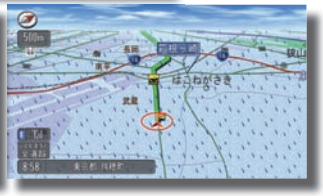
このサービスを受けるには、インターナビ・プレミアムクラブ対応ナビゲーションシステムを装着したHonda車が必要です。また、Honda販売店での会員登録(無料)が必要です。

ドライブに影響をおよぼす気象・防災情報を提供
より安心できるドライブをサポート!



地震情報





豪雨地点予測情報

- ●地図更新サービス
- ●駐車場検索サービス
- ●ドライブ情報
- ●地域安全情報
- ●QQコール(有料)
- ●会員専用パーソナルホームページの開設
- ●定期点検やサービス情報のお知らせ

その他多彩な情報

※詳しい内容につきましては取扱説明書をご確認ください。

危険予測トレーニング 第2回　「冬の山道の路面」

クルマを安全に運転するためには、日々の交通場面で出会うさまざまな危険を的確に予測することが大切です。そこで、身近に潜む危険を再現したケーススタディを通して「交通センス＝危険予測能力」を身につけるためのトレーニングをご紹介します。

問題　この数日の冷え込みは厳しいものの、雪は降っていないため道路上に積雪はありません。このような山間部のカーブでは、どんなことを注意しますか？

Q1. どのような危険がありますか？

- □ ①積雪がないのだから、とくに危険はない
- □ ②山かげで日があたらない場所なので路面が凍結している
- □ ③路面の凍結のため対向車がスリップし、センターラインを越えてくる

Q2. どのような運転をしますか？

- □ ①交通量も少ないので、カーブ走行の練習をしながら運転する
- □ ②スリップし始めたら、思い切り減速して対処する
- □ ③路面の凍結を考慮し、カーブの手前で十分に速度を落とす

解答
Q1…②/③　Q2…③

このような山間部などの標高が高い地域で、さらに山かげになっている部分は、平地に比べ気温が上がりにくく、日当たりも悪いため、一度積もった雪がとけにくかったり、あるいは凍結が起きやすくなっています。

また、死角となっているカーブの先では路面は滑りやすい状態になっていることも考えられます。冬季は、とくに路面の解氷が遅い場所・路面が凍結しやすい場所に敏感になる必要があります。そのような場所を予測し、急ブレーキや急ハンドルなど、急な操作はせず前もって十分に減速して、突然の路面の変化にそなえてください。どんなに優れたクルマや安全装置でも、無理な運転までは制御できません。

●Hondaの交通安全ホームページの「危険予測トレーニング」コーナーもご覧ください！
http://www.honda.co.jp/safetyinfo/kyt/training/

SAFETY4に関するご意見、ご要望をお気軽にお寄せください。
E-mail : **safety-driving@spirit.honda.co.jp**

安全運転普及本部では、読者のみなさまからご意見、ご要望をいただける代表メールアドレスを開設しています。

セーフティ4 No.103 2010年2月　発行:本田技研工業(株)　安全運転普及本部 〒107-8556　東京都港区南青山2-1-1

ホンダ 交通安全 検索　http://www.honda.co.jp/safetyinfo/

ミックス品
FSC認証林及び管理された森林からの製品グループです
www.fsc.org Cert no. SGS-COC-001466
© 1996 Forest Stewardship Council